

令和元年度 「大学スポーツ振興の推進事業」
(大学スポーツアドミニストレーター配置事業)

成果報告書



1. スポーツ分野の統括業務の実施状況について	
I. スポーツ振興室の設置 P3
II. スポーツ振興委員会の設置 P4
2. 大学スポーツアドミニストレーターの配置状況について	... P6
3. 先進的モデル事業の実施状況について	
I. 運動部学生のための入学前プログラムの実施	... P7~P12
II. 建学の理念「行学一体・報恩感謝」の実現	
・ スポーツ教室の実施	... P13
・ スポーツ大会の実施	... P14~P15
・ クラブ優勝祝賀会	... P16
・ クラブ費説明会・安全管理講習会	... P17

1.スポーツ分野の統括業務の実施状況について

I. スポーツ振興室の設置

2019年9月1日付けにて学生部内にスポーツ振興室を設置

【目的】

本学のスポーツ全体を統括し、その発展を戦略的に推進させることにより、スポーツを通じた人間形成に寄与する

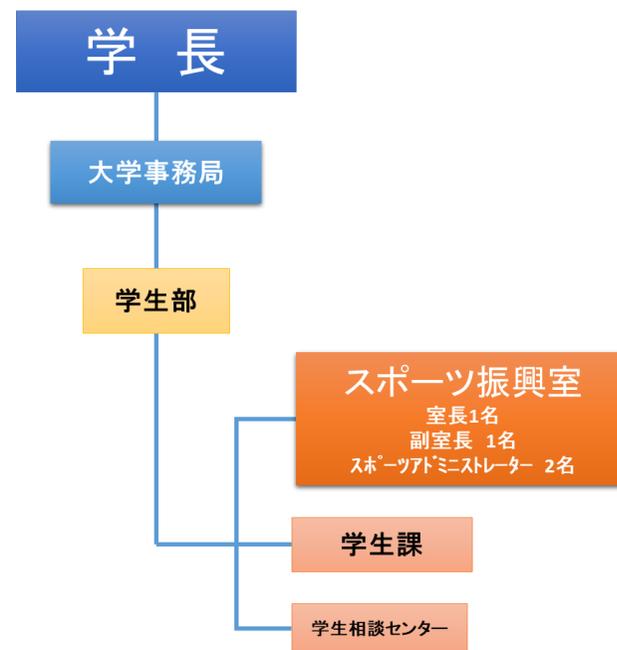
【業務内容】

- ①スポーツ振興事業に関すること
- ②学生アスリート支援事業に関すること
- ③地域スポーツとの連携事業に関すること
- ④大学スポーツ協会 (UNIVAS)に関すること
- ⑤強化指定クラブに関すること
- ⑥その他、スポーツ振興室の目的を達成するために必要なこと

【構成員】

- ①室長(1名)
- ②副室長(1名)
- ③スポーツアドミニストレーター (2名)

【組織図】 学生部内にスポーツ振興室を設置

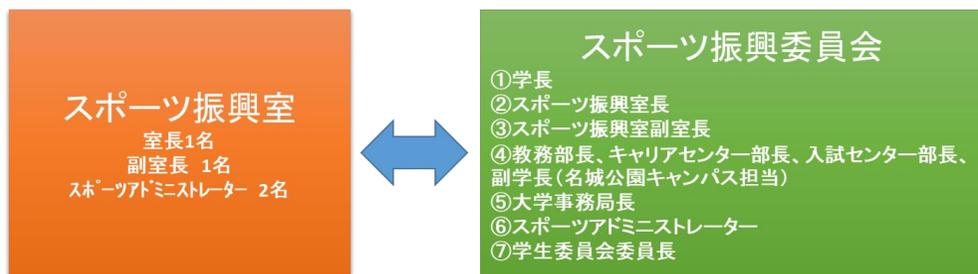


1.スポーツ分野の統括業務の実施状況について

Ⅱ. スポーツ振興委員会の設置

【目的】

スポーツ振興室の運営方針、その他運営に必要な事項を決定する機関



【第1回委員会】 2019.12.5

(審議事項)

- ①スポーツ振興室およびスポーツ振興委員会の組織について
- ②大学スポーツ協会 (UNIVAS) が提案している運動部学生を対象とした学業基準の導入について

③トレーナー(アスレチック・フィジカル)の配置

④2021年度におけるスポーツ推薦入試の実施について
(報告事項)

①2020年度スポーツ推薦実施クラブ対象オリエンテーションについて進捗状況の報告

【第2回】 2020.1.21

(審議事項)

①大学スポーツ協会「UNIVAS Awards2019-20」への推薦者選定(4部門推薦)

【第3回委員会】 2020.3.5

(審議事項)

- ①2020年度スポーツ振興委員会委員の選出
(報告事項)
- ①大学スポーツ協会「UNIVAS Awards2019-20」優秀賞2名受賞

【まとめ】

スポーツ振興室及びスポーツ振興室委員会が設置されたことによって、従来審議機関が不明確であったUNIVASが提案する運動部学生に対する学業基準や、本学における強化クラブの指定について、適切な機関で審議されるようになった。

- ①UNIVASが提案する運動部学生に対する学業基準をベースとした本学における学業基準の策定について。
- ②本学における強化クラブの選定について。
- ③各クラブにおける地域貢献活動へのサポートについて。
- ④スポーツ推薦実施クラブ正に関する初年次教育(スポーツ推薦実施クラブオリエンテーション含む)について。
- ⑤安全管理講習会の実施と運営について。
- ⑥クラブ活動費の管理及び会計報告に関する指導について。

【今後の展望】

- ①運動部学生に対する学業基準について
今後の対応として、本学における学業基準を定める前に、初年次教育を含む修学支援プログラムを策定し、運動部学生に対する継続的なバックアップを各学部とも連携しながら整備していく。
- ②トレーナー(フィジカル・アスレチック)の配置について
競技力向上のためのトレーニングメニューの提供及び負傷したアスリートに対する競技復帰までのサポートを目的に配置を目指す。また、利用者増加が見込まれる本学トレーニング室の運営のサポート(安心・安全面への配慮)を目的とする。
- ③本学スポーツ資源を利用した地域活性化拠点形成
本学、自治体、企業におけるコンソーシアムの形成。本学のスポーツ資源を活用した、自治体、企業と合同による地域活性化に向けた取り組みの実施。

2. 大学スポーツアドミニストレーターの配置状況について

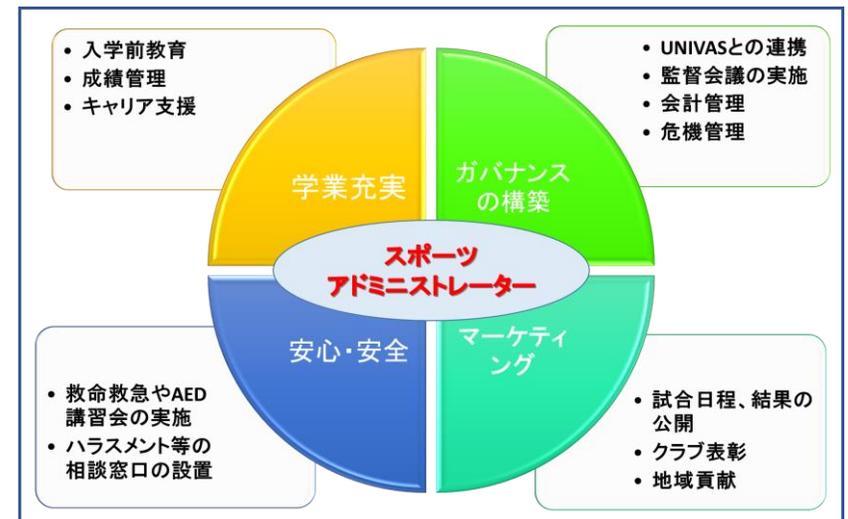
スポーツ振興室設置と同時にスポーツアドミニストレーター2名(兼務)を配置した。2名の内1名は、本学運動部の指導経験者を、もう1名は事務系職員ではあるが、学生課でクラブ担当を5年以上経験した者を充てた。スポーツアドミニストレーターを配置したことによって、今まで以上に学生が安全に安心してスポーツ活動を行える体制が整った。

また、大学スポーツ協会(UNIVAS)が提案する「運動部学生を対象とした学業基準の取り扱い」を他大学の現状を調査しながら、本学学生の学業成績データを教務課と照らし合わせる作業を行い、修得単位の少ない学生に対してはクラブを通じて指導を行うことや、学外の方へ一般開放しているスポーツセンタートレーニング室にトレーナーを配置することで、地域貢献や健康意識の高い地域住民へ健康増進を推進していく取組を計画している。

令和元年10月24日(木)に実施された委託事業成果報告会と令和元年12月8日(日)には、国士舘大学の「学生アスリ

ートのスポーツ倫理教育推進に向けたシンポジウム」参加し、他大学の先進的な取組を聞いた。本学においても実践できる事業は早急に取り組むよう準備に取り掛かった。

スポーツアドミニストレーターについては、学内において認知度が低いため、スポーツ振興室の業務を通じてスポーツアドミニストレーターの役割や必要性を学内に今後浸透させていく必要がある。



I. 運動部学生のための 入学前プログラムの実施

早期に入学が確定する推薦入学の運動部学生に対し、大学生生活の動機づけとして、大学の学びや学生生活、キャリアプラン、アスレチックマインドや活躍する卒業生を紹介した冊子を作成。当初、基礎学力を養成するため、世の中のしくみを理解する題材や身近なテーマを題材に、一般常識を自学自習で学べるよう工夫したテキストと課題を入れ込む予定であったが、既に各学部で実施している基礎学力向上のための入学前教育があり、それとの差別化や実施する学生の負担を考え、一般常識の部分は削除した。

内容については、大学の学びや学生生活の部分は、「大学生のキホン」と題し、大学生は自由な分、全てが自己責任であり、大学生としての自覚をもってもらうため、自ら目標を立て、その目標に向かって達成するために自ら努力をすることの重要性や、大学生の幅広くなる交友

関係など、大学と高校の違いを紹介する。卒業生紹介部分には、現在プロ野球界で活躍している選手や、実業団の選手として活躍している選手を取材し、大学時代に経験した苦労や困難、それをどのように解決してきたかなど、自分の経験を踏まえて新入生への励ましのメッセージを載せるよう作成している。また、第一線で活躍している姿を見ながら、将来の自分に置き換え夢を現実にする目標としてもらう。

冊子の使い方として毎日決められた箇所の手紙を読み込んだ後、日々の「チェックポイント」と「今日のマナビ」を書き込み式で行い、自分の手で書くことで学習習慣の定着を図る。また配布については、入学前にスポーツ推薦実施クラブのオリエンテーション時に配布し、テキストとしても利用する。オリエンテーションでは大学のロゴの入ったファイルとバックも同時に配付(現在作成中)し、入学前から大学への帰属意識を向上させる。

3.先進的モデル事業の実施状況について

【スポーツ推薦実施クラブオリエンテーション】

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

日時：2020年3月11日(水)、30日(月)

場所：日進キャンパス

参加人数：入学予定者119名

(スポーツ推薦実施クラブ)

硬式野球部・サッカー部・バレーボール部(男子)(女子)・ラグビー部

硬式庭球部・ソフトテニス部・ゴルフ部・相撲部・柔道部・剣道部

水泳部・アイスホッケー部・馬術部)

上級生アドバイザー28名

学部教員 7名

【企画のねらい】

①自ら考える思考力を養う

大学は高校までと違い、自分自身で取捨選択できる自由な時間が多く、授業を休んでも、練習をサボったとしても注意してくれる人はいない。クラブ活動においても、全てのクラブで監督、コーチがいる訳でないため、自分たちで考え、

行動することが求められるようになる。そのため、グループワークを通して自ら考える力を養う事をねらいとする。

②他者と協力することの大切さを学習させる

スポーツを通じた仲間という意識を持ち、他者と協力する事の大切さを学んでもらう。その付帯効果として、入学してから同様のケースになったときに、積極的に学科内で友人を作るための土台を築いてもらう。

③大学生になったという意識付けをする

大学と高校とでは前述の通り、先生が常に生徒を指導する環境から、多くのことを自分で決める環境に変わることが意識づけってもらう。

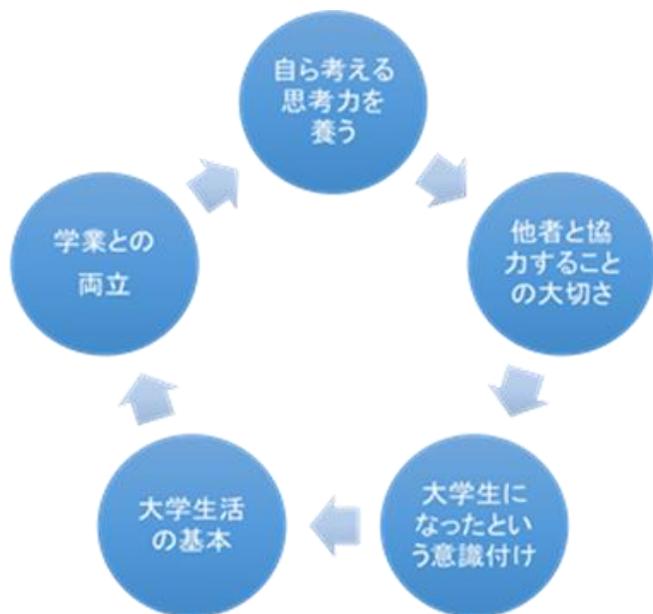
④大学生活の基本

大学での講義の仕組みや履修、就職に関する講義を通して、「大学、日々の生活におけるクラブと勉強のバランスを考えさせ、有意義な大学生活を送ってもらうようスタートからサポートする。

3.先進的モデル事業の実施状況について

⑤学業との両立

大学スポーツ協会 (UNIVAS) が提案する学業基準の導入について、現在本学でも導入を検討しており、学業基準が満たない場合は、試合への出場が出来なくなる可能性のあることを周知する。



プログラム(1回目)

2020年3月11日(水)

※コロナウイルス感染症の影響により中止

時間	所要時間	内容	場所
9:45~10:00	15分	受付	けやきテラス3階
10:00~10:10	10分	ガイダンス 趣旨説明、諸注意	
10:10~11:10	60分	講演(仮題) 「こらからのアスリートに求められるもの」	
11:10~11:20	10分	移動・休憩	
11:20~12:05	45分	各学部の学び方	けやきテラス2階
12:05~12:10	5分	移動	
12:10~12:30	20分	アスリートとしての心構え	けやきテラス3階

1回目のプログラムでは、講義を中心としたプログラム。元プロの選手に自身の経験を踏まえ、これからのアスリートに求められるものや、各学部に分かれて入学後の学び方の説明を行う。

3.先進的モデル事業の実施状況について

プログラム(2回目)

2020年3月30日(月)

※コロナウイルス感染症の影響により延期

時間	所要時間	内容	場所
9:30~10:00	30分	受付	けやきテラス3階
10:00~10:10	10分	ガイダンス・諸説明	
10:10~10:50	40分	自己紹介	
10:50~11:00	10分	休憩	
11:00~12:00	60分	グループワーク① 「ロングタイムドミノ」	けやきテラス3階
12:00~13:00	60分	昼食	けやきテラス2階
13:00~14:30	90分	グループワーク② 「コミュニケーションゲーム」	けやきテラス3階
14:30~14:50	20分	移動・休憩	
14:50~15:50	60分	「トレーニングジム説明」	スポーツセンター
		「アイスブレイク」	
15:50~16:00	10分	移動	
16:00~16:20	20分	校歌練習	けやきテラス3階
16:20~16:30	10分	総括	

2回目のプログラムについては、1回目とは異なり、横の繋がりを意識したグループワークを主としたプログラムを計画。

グループワーク①では、アイスブレイクで「ドミノ」を利用したゲームを行う。シンプルで、誰でも参加できるゲームで、まず参加者の緊張感を取り除く。その後の昼食もグループごとで摂るようにし、次のグループワーク②に繋がるようにした。

グループワーク②では、グループでコミュニケーションを取りながら、問題解決を目指すゲームを行う。(図①)

グループワーク終了後は、トレーニング室の講習会もプログラムに組み込み、入学後すぐにトレーニング室が利用できるようなシステムにした。

プログラムの最後には、校歌練習を行い愛校心を養う。

3.先進的モデル事業の実施状況について

(図①)コミュニケーションゲーム資料

グループワーク② コミュニケーションゲーム



怪盗フクロウを つかまえる!

～指令書～

怪盗フクロウがお屋敷町でお宝をねらっているという情報を得たため、あなたたちチームは捜査を開始しました。怪盗フクロウとは何度か対決を、今までは逮捕寸前のところで逃げられています。

ねらわれそうなお屋敷には捜査員を配備することにしましたが、今回は必ず捕まえないので、あなたたちはねらいをつけてあるお屋敷で怪盗フクロウを待ちかまえることにしました。

そこで、お屋敷町の地図とともに、捜査員が今まで調べてきた情報を整理してください。そして、怪盗フクロウがねらっているお宝と、そのお宝を持っているお屋敷を特定し、どのお屋敷であなたたちはフクロウを待ちかまえばいいかを話し合ってください。

※色の濃くなっているところは、現時点でフクロウがお宝をねらっていると予想されるお屋敷です。
※お屋敷町の地図の正方形の区画は、どの区画も長さは同じです。

ルール

- 配られたカードは他の人に見せてはいけません。口頭で伝えてください。
- この指令書は全員で何度見てもかまいません。
- メモはかまいませんが、カードの内容の全文を書き写してはいけません。
- カードの左上に書かれている数字は、ワークの内容と関係ありません。
- 制限時間は30分です。



① 5つのお屋敷のうち2つのお屋敷は彫刻を家宝にしている。彫刻を扱う骨董品屋に聞き込みをしたところ、あるお屋敷に『名犬ボチの像』を売ったという記録があった。	② 『風の声』という名画を家宝にしているお屋敷があるらしい。どの家にあるのかは不明である。
③ そういえば、どこかの家で『和のころ』という浮世絵を見ました。どこのお屋敷で見たのかな……。	④ Cさんはとても日本好きのようです。お屋敷も日本の城のようで、好きなものは、すし・納豆・浮世絵・陶芸です。お宝は浮世絵らしいです。
⑤ 1年前にこの町で、怪盗フクロウによってあるお屋敷にあった『月の女神』というお宝が盗まれている。	⑥ 怪盗フクロウは犬が苦手と考えられる。以前警察犬にかまれ逮捕されそうになったため、その後は番犬のいる家には盗みに入っていない。だから、今回も犬のいるお屋敷は捜査からはずしていいだろう。
⑦ AさんとBさんは犬が好きらしい。よく2人で犬の話をしている。AさんはBさんのお屋敷の犬の話聞いて、犬を飼いたいと思っている。	⑧ ある犬好きのお屋敷には、犬にまつわるお宝があった。そのお屋敷には大きな番犬がいて、捜査員が訪れると、番犬が大きな声で吠えていた。
⑨ Dさんは最新の金庫の中にお宝をしまっているそうです。	⑩ 『太陽の神』と『月の女神』は2つで1つの彫刻作品らしい。それぞれすばらしいが、2つそろえるとても見事な作品であるといわれている。以前この2つをそろえて家宝にしていたお屋敷がある。

⑪ CさんとEさんは兄妹で、Cさんが兄、Eさんが妹だそうです。どちらかが彫刻を集めているという話がありました。	⑫ 怪盗フクロウは「一度入った家には二度と入らない」「時間をかけずに盗む」という2つが主義らしい。
⑬ 怪盗フクロウは常に逃げ道を考えていることは明らかだ。だから、今回も逃げ道が多い十字路口に面している家を選ぶだろう。	⑭ 金庫屋の話では、最新の金庫は複雑にできていて、鍵で開けるにもかなりの時間がかかる。怪盗フクロウがねらったとしても開けられないのでは、とのこと。
⑮ Dさんのお屋敷から一番遠いお屋敷は、Cさんのお屋敷である。Cさんのお屋敷に遊びに行くときはいい運動になる、とDさんは言っていました。	⑯ Dさんのお屋敷は町の一番北西の区画にある。
⑰ BさんはEさんと同じ道沿いに住んでいる。BさんはEさんより東側になるが、AさんはEさんより西側になっている。	⑱ Aさんは家宝の『火のかけら』という宝石を、Dさんの家宝と1ヶ月前に交換したという情報がありました。
⑲ お屋敷のなかでも特に大きなお屋敷が、Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんのお屋敷だ。それぞれとても高価な家宝を持っている。怪盗フクロウは、この5つのお屋敷のどこかをねらっているに違いない。	⑳ Cさんのお屋敷からAさんのお屋敷へは、一度だけ路地を曲がる必要がある。

㉑ CさんとEさんは、同じ通り沿いには住んでいない。CさんとBさんは同じ通りに面している。	㉒ Bさんの話では、1年前にEさんがとても落ち込んでいたそうだ。家宝になにかあったらしい。
--	--

3.先進的モデル事業の実施状況について

Ⅱ. 建学の理念「行学一体・報恩感謝」

○地域貢献・ボランティア

●スポーツ体験教室の実施

【野球教室】

日時：2019年11月3日(日) 13時～14時

場所：日進キャンパス野球場

対象：小学生

募集人数：100名

申込人数：62名

参加人数：51名

指導者1名、指導補助者5名



【サッカー教室】

日時：2019年11月3日(日) 11時～12時

場所：日進キャンパスサッカー場

対象：小学生

募集人数：100名

申込人数：75名

参加人数：65名

指導者1名、指導補助者30名



3.先進的モデル事業の実施状況について

●スポーツ大会の実施

【バレーボール大会(男子)】

Winter Cup Volleyball Tournament in Nagoya

日にち : 2020年2月15日(土) ~16日(日)

場所 : 日進キャンパスAGUスポーツセンター 他

参加校 : 長久手市、日進市、名古屋市内中学校

学生補助者 : 18名



【バレーボール大会(女子)】

AGU Volleyball Camp

日時 : 第I期 2020年1月4日(土)~5日(日)

第II期 2020年1月11日(土)~13日(月)

場所 : 日進キャンパスAGUスポーツセンター

参加校数 : 15校

学生補助者 : 20名



3.先進的モデル事業の実施状況について

【相撲教室】

日時：2019年12月7日(土)

参加人数：58名

学生補助者：5名



【スポーツ体験教室・スポーツ大会 まとめ】

スポーツ大会を実施することによるメリット

(本学学生)

- ・ 指導する立場に立つため、自分自身のプレーを見直すことが出来た
- ・ 大会を運営することで、企画する能力を身に着けることが出来た

(参加校)

- ・ 技術力の向上
- ・ 他校と情報交換をし、練習方法の見直しを図れる
- ・ 日頃試合のできない遠方のチームと試合ができる

3.先進的モデル事業の実施状況について

●クラブ優勝祝賀会

日時：2019年12月4日(水) 18:00～

場所：日進キャンパス学院会館

表彰対象：団体103 個人58名

表彰基準

団 体		個 人	
全日本選手権大会	8位入賞まで	全日本選手権大会	8位入賞まで
地方大会	ベスト8まで	地方大会	ベスト8まで
中部・東海地区大会	優勝・準優勝	中部・東海地区大会	優勝・準優勝
県大会	優勝	県大会	優勝
学業成績優秀クラブ	運動部・文化部		

表彰者には賞状と記念品を贈呈。

個人：大学ロゴ入りバスタオル

団体：大学ロゴ入りシューズケース



3.先進的モデル事業の実施状況について

●クラブ安全管理講習会

日時 : 2020年3月2日(月)

※新型コロナウイルスの影響により延期

対象 : 大学公認クラブ 上級生幹部2名

講師 : 本学法務支援センター教員 1名

尾三消防本部日進消防署協力

安全管理講習会では、尾三消防本部日進消防署の方々による「救命入門コース」の講習会を行い、基本的な心肺蘇生法の実技、AEDを使用するために必要な知識及び技術を学ぶ。

また、「飲酒」による生命・健康の被害を与えた場合どのような法的責任が生じるのか具体的な例をもとに、本学の法務支援センターの教員が講義を行う。

●クラブ費説明会

日時 : 2020年月3月2日(月)

※新型コロナウイルスの影響により延期

対象 : 大学公認クラブ 学生責任者・会計責任者

講師 : 本学商学部教員 1名

クラブ費説明会では、クラブ活動資金を巡る過去のトラブルを説明し、記録(帳簿を作成)することの重要性を説く。その後、帳簿の記入方法の練習、領収書の保管方法の説明をし、決算報告書の作成まで出来るよう指導する。